

## 開 催 実 施 要 項

- 1 大会名 令和元年度 第38回全国高等学校弓道選抜大会 福岡県代表選考競技会
- 2 主催 福岡県弓道連盟
- 3 共催 福岡県高等学校体育連盟
- 4 後援 福岡市 福岡市教育委員会 福岡市スポーツ協会  
福岡県教育委員会 福岡県体育協会
- 5 主管 福岡県弓道連盟 福岡地区弓道連盟  
福岡県高等学校体育連盟弓道専門部
- 6 期 日 (1) 開会式 令和元年11月16日(土) 12時00分～  
(2) 競技 令和元年11月16日(土) 12時30分～  
11月17日(日) 9時20分～  
(3) 開始式 令和元年11月17日(日) 9時00分～  
(4) 表彰式 令和元年11月17日(日) 13時00分～  
(5) 閉会式 令和元年11月17日(日) 17時00分 ※予定  
(6) 公式練習 令和元年11月16日(土) 9時00分～11時  
競技終了～19時
- 7 会 場  
(1) 全日程 博多の森弓道場 (福岡県福岡市博多区東平尾公園1)  
(2) 選手控え場所 博多の森テニス場センターコート外側駐車場右側  
CCコートエントランスホール内  
(※遠的射場については補助役員担当校の控え場所)
- 8 競技種目 競技の種目、種別、種類及び規格は、次のとおりとする。  
(1) 種目：近的競技  
(2) 種別：男子の部・女子の部  
(3) 種類：個人競技・団体競技  
(4) 標的：木枠（または適当な材料）直径36cmの霞的・直径24cmの星的

### 9 競技日程

種類	月日(曜日)	時間	競技内容
競技日程	11月16日(土)	12:00～12:15	開会式 (団体各1名 近的射場)
		12:30～15:30	予選(1立目) 立射
	11月17日(日)	9:00～9:15	開始式 (団体各1名 近的射場)
		9:30～12:30	予選(2立目) 立射
		12:30～13:00	リーグ戦進出校決定競射 立射
		13:10～13:30	個人戦順位決定競射 坐射・立射
13:30～17:00	個人戦入賞者表彰式 (近的射場)		
	決勝リーグ抽選会(近的射場)・的替 決勝リーグ 坐射		
	競技終了後	団体競技表彰式・閉会式 (近的射場)	

※予定時間のため若干変更する場合もある。進行状況に注意すること。

- 10 競技規則 (公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則(必携)「2019 発行」及び大会要項による。
- 11 競技方法  
(1) 団体競技及び個人競技は、男女とも次のとおり行う。  
ア 団体競技  
(ア) 予選は、各自4射2立計24射を行い、的中数上位より6チームを予選通過とする。同中のチームが出た場合は各自1射計3射の的中数によって決する。予選終了後、決勝リーグ抽選会と的替を行う。  
(イ) 決勝は、リーグ戦を行い、同中の場合は、各自1射計3射の競射を行い勝敗を決定する(※引き分けは設けない)。競射の1本目は予備矢を使用し、監督(補

欠選手の代行可)は予備矢を持って選手と共に入場する。

リーグ終了時の勝ち数により順位を決定する。勝ち数が同数の場合、リーグ戦総的中数の多いチームを上位とする。勝ち数、総的中数とも同じ場合は、各自1射計3射の競射を行う。

#### イ 個人競技

(ア) 予選は、各自4射2立計8射行い順位を決定する。

(イ) 予選で順位が決まらない場合は射詰め(坐射)による順位決定とする。

射詰については射詰5本目より八寸的を用いる。

2位以下は遠近法(立射)による。

(ウ) 団体競技出場選手については団体戦の的中を個人競技の的中とする。

#### (2) 競技時間の制限

ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の、最後の離れで終わる。

イ 決勝リーグにおいてのみ制限時間を設ける。1団体の行射制限時間は6分30秒とする。6分で予鈴、6分30秒で本鈴の合図をする。予選における1団体の制限時間は設けない(努力目標とする)が進行の関係上制限時間内(5分30秒内)に収まるようにすること。

ウ 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。ただし、審判委員の指示により競技が停止された時間は制限時間から除外する。

エ 個人競技および順位決定戦等の制限時間のない場合は、「弦音打ち起こし」の競技の間合いを原則とする。

#### (3) 進行

ア 予選・決勝ともに3人立×4射場とし、団体競技・個人競技ともに射場ごとの順次打ち起こしとする。前の射手を追い越して射離した矢については、その矢に限り無効とする。

イ 決勝リーグは坐射(ただし、本座には椅子を準備する)で行う。

#### (4) リーグ抽選

ア 組合せはすべて抽選による。

イ 予選の的中上位(同中の場合は予選の立順)から抽選する。

#### (5) 招集

ア 第3控において、選手の確認、ゼッケンおよび服装・弓具の点検をする。

イ ゼッケンのない選手については「その立」に限り失権とする。そのために、団体に欠員が生じてても欠員のまま団体とする。なお、個人戦に限り学校名が分かるゼッケンで構わない。

#### (6) 選手の交代

ア 団体選手交代は、登録選手以外認めない。

イ 先発メンバーは登録順に3名とし、選手の交代は監督会議までに1回、予選開始後で2回、決勝リーグ戦で2回まで認める。

ウ 一人の交代を1回と数える。なお、予選後の順位決定競射については予選2立目のメンバーとする(選手の交代は認めない)。また、決勝リーグ戦開始時のメンバーは予選終了時のメンバーとする。

エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督または引率責任者が届け出ること。

オ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

カ 個人競技の選手変更は認めない。

#### (6) その他

取矢ができない選手は、所定の用紙で事前に届け出て許可を得ること。

### 12 引率・監督について

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。

(2) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部講師の場合は傷害・賠償責任

保険（スポーツ安全保健）に必ず加入することを条件とする。

### 13 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する1，2年生の生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、全国弓道競技専門部に登録し、本開催要項により参加資格を得た者とする。
- (3) 全日本弓道連盟に登録された者であること。
- (4) 年令は、2002年（平成14年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6か月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準る）但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、大会実行委員会で調査し福岡県弓道連盟会長の承認があれば、この限りでない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ 上記(4)については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
  - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は2学年までとする。

### 14 参加制限

- (1) 各校からの出場人員は下記の基準による。
  - ア 個人競技
    - (ア) 男女ともそれぞれ2名以内とする。
    - (イ) 団体競技に出場する場合は個人競技での出場は認めない(団体競技出場選手については団体競技の結果を個人競技の結果とする)。
  - イ 団体競技
    - (ア) 1校から男子1チーム、女子1チーム以内とする。
- (2) 個人競技の編成は、監督1名、選手1名の計2名とする。
- (3) 団体競技のチーム編成は、監督1名、選手3名、補欠1名の計5名とする。

### 15 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない（詳しくは下記17を参照）。

- (1) 申込書類  
参加申込書1部（公印を押したもの）  
※大会1日目に会場受付で提出すること。
- (2) 申込方法
  - ア 各参加校は、以下(4)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を作成する。
  - イ 各参加校は、(2)アで作成した申込書（デジタルデータ）を下記(2)ウに示す申込先に申込期日までにメールにて送付すること。
  - ウ 申込先
    - (ア) 中部ブロック参加校申込先  
香住丘高校 教諭 柴田 憲一先生 (shibata@fku.ed.jp)
    - (イ) 南部ブロック参加校申込先  
福島高校 教諭 福森奈保美先生 (fukumori@fku.ed.jp)
    - (ウ) 北部ブロック参加校申込先  
遠賀高校 教諭 潮田 篤先生 (shiota@fku.ed.jp)
    - (エ) 筑豊ブロック参加校申込先

鞍手高校 教諭 村井 哲也先生 (murai-t@fku.ed.jp)

エ 申込期限

令和元年11月6日(水) 17時まで

(3) ブロック申込

ア 各ブロック専門委員長は、ブロック内での立順でメンバー表を完成させ、下記の申込先に申込期限までにメールにて送付すること。

イ 申込先 筑豊ブロック専門委員長 鞍手高校 教諭 村井 哲也 先生

E-mail murai-t@fku.ed.jp

ウ 申込期限 令和元年11月11日(月) 12時(正午)まで

(4) 「福岡県高等学校体育連盟」ホームページ

<http://www.fukuoka-koutairen.com/>

16 立順

(1) 男子団体、女子団体、男子個人、女子個人の順に行う。

(2) 地区については「中部、南部、北部、筑豊」の順とする。

なお、各ブロック内での立ち順についてはブロックにて事前に決定する。

17 個人情報および肖像権に関わる取扱いについて

参加申し込みに記載されている生徒個人情報については、参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、下記利用目に使用する旨の承諾を得たものとする。

(1) 利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載

(2) 参加資格の確認(年齢及び転校等)

(3) 競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみを公表することとする。

18 参加料

(1) 参加料納入

団体競技 1チーム 1,500円

個人競技 1人 500円

(2) 納入方法

競技1日目(11月16日(土))に、受付にて徴収する。

競技1日目の12時までに受付を完了させること。

19 運営役員

参加校の監督または引率教員に運営役員を委託する。

20 表彰

(1) 団体競技・個人競技ともに3位まで表彰する。

授与品は賞状。優勝校・優勝選手には持ち回りの優勝杯が貸与される。

(2) 団体競技は決勝に進んだ学校、個人競技はすべての選手の中より技能優秀校、技能優秀選手が選出され、福岡県弓道連盟から表彰される。

授与品は賞状。団体競技の技能優秀校には持ち回りの技能優秀杯が貸与される。

21 取得制限

(1) 取得制限

団体競技1位の学校、個人競技1,2位の選手は全国選抜大会(12月23日~25日 群馬県総合グラウンド体育館 「ALSOK ぐんまアリーナ」)に出場することができる。

なお、申し込み方法については大会終了後に別途連絡をする。

(2) 取得制限の特例

平成30年度第37回全国高等学校選抜弓道大会(岡山県岡山市)の優勝校および技能優秀校は、本大会の順位に関わらず全国選抜大会(12月23日~25日 群馬県総合グラウンド体育館 「ALSOK ぐんまアリーナ」)に出場することができる。なお、団体競技1位の学校と重複した場合については、団体競技2位の学校が全国選抜大会の出場資格を得るものとする。

(3) その他

- ア 団体戦出場校と個人戦出場校は兼ねることができる。
- イ 全国選抜大会に出場できるのは本選考会に登録した選手のみである。

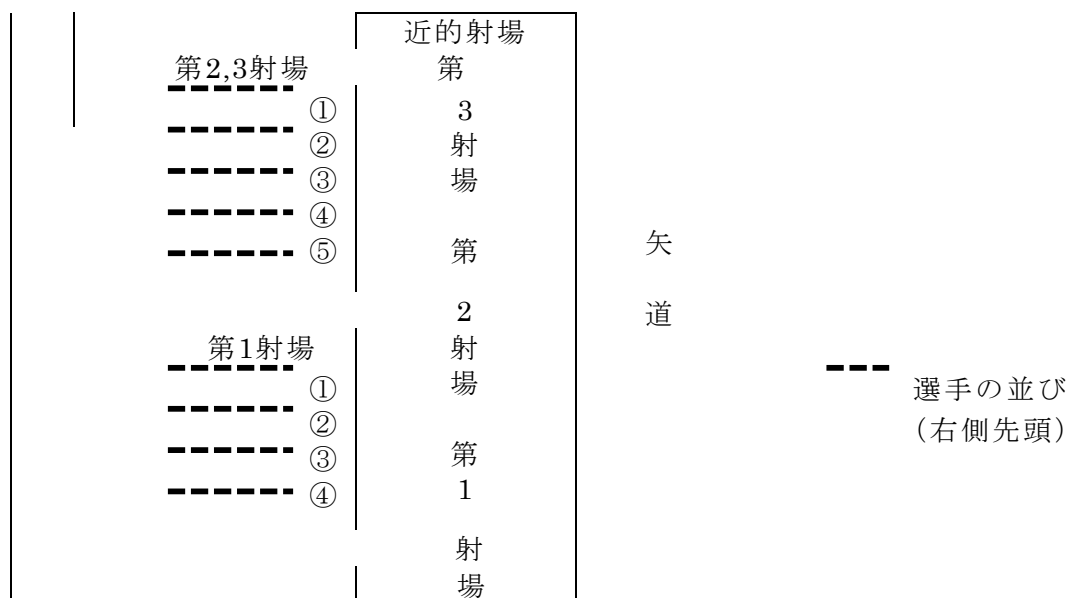
## 22 諸会議

会議名	日時	会場	出席者
専門委員長会議	11月16日(土) 11:00～11:30 11月17日(日) 8:00～8:30	博多の森 弓道場 会議室	専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長
監督会議	11月16日(土) 11:30～12:00 11月17日(日) 8:30～9:00	博多の森 弓道場 近的射場	出場校監督 引率責任者 専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長

## 23 公開練習

### (1) 規定

- ア 生徒のみでの練習は認めない。監督または引率責任者が立ち会うこと。
- イ 矢取に関しては各学校で行うこと。矢取を行わない学校については練習を認めない。(公開練習での補助役員はつかない。)
- ウ 的は1 2的立て、4的×3射場とする。(競技は3的×4射場で行う。)
- エ 練習は原則として1人1手(2本)で行い、射場ごとの順次打起しとする。ただし、参加人数が少ない場合については、4つ矢での練習を認める場合もある。これについては、当日専門部で判断し放送等で連絡をする。
- オ 公開練習においてもゼッケンを必ず着用すること。(校名判断のため)
- カ 公開練習中は控えでの私語等は慎むこと。
- キ 控え場所での並びは下記の通りとする。



### (2) 日時

11月16日(土) (前半) 9:00～11:00 (後半) 競技終了後～19:00

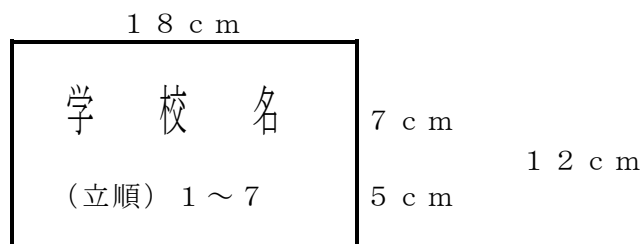
### (3) 準備・片付け

- ア 前半の準備については、専門部にて委託を行う。
- イ 前半の片付け・後半の準備については会場設営担当校(補助役員)にて行う。
- ウ 後半の片付けについては、練習参加校のうち残った学校で片付けを行う。なお、使用した的については、拭き上げて第1射場看的場に重ねておくこと。

## 24 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、障害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 出場選手は、四つ矢の他に替矢を持参すること。
- (3) 監督または引率責任者は監督会議に必ず参加すること。
- (4) 開会式・開始式については、各学校代表者男女1名参加すること。ただし、個人戦については全員参加すること。
- (5) 選手の服装は弓道衣（白）、袴（紺または黒の無地）、白足袋着用のこと。
- (6) リボン、その他の装身具類は禁止する。
- (7) 鉢巻を使用する場合は無地とし（文字を入れる場合は結び目より先とする）、長さは肩までとする。
- (8) 選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前につけること。

ア 規格及び記載例



学校名は校名のみでもよい。

- イ 個人出場者は学校名が分かればよい。
- (9) ゼッケンを着けていない選手は入場を認めない。
- (10) 弓具に照準、目印をつけてはならない。  
矢摺籐の長さは6 cm以上、また籐が開いていれば詰めさせる。  
替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。（替弓が可能なら続行させる。尚、同一チーム内の替弓は認めない。）
- (11) 引率責任者のいない学校は出場を認めない。
- (12) この大会は令和2年度国民体育大会予選を兼ねる。
- (13) 会場内外にゴミを残さないようにすること。
- (14) センターコートエントランスホールについては、17時以降施錠をするため、公開練習（後半）を行う学校については、17時までに控えを移動しておくこと。
- (15) 更衣については必ず更衣室を利用すること。

#### 24 問い合わせ先

〒834-0006 福岡県八女市吉田 1581-2  
 Tel : 0943-22-5148 Fax : 0943-22-7067  
 福岡県立福島高等学校 教諭 福田 洋